

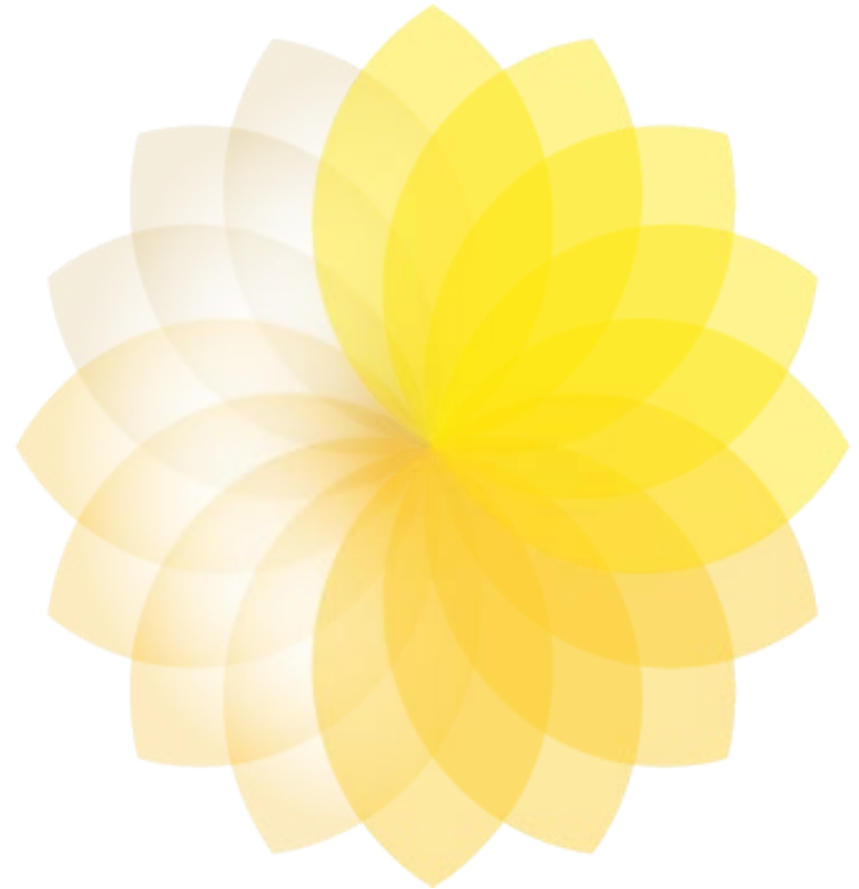
# 2018年3月期 通期 決算説明資料

第154期

2017年4月1日～2018年3月31日

2018年4月26日

代表取締役 会長兼社長 坂本 隆司



連結

## 過去最高の売上高、4期連続の最高益

（単位：百万円）

	2017年3月期	2018年3月期	増減額	増減率
売上高	52,254	<b>56,955</b>	<b>4,701</b>	<b>9.0%</b>
営業利益	3,944	<b>5,053</b>	<b>1,108</b>	<b>28.1%</b>
経常利益	3,773	<b>4,725</b>	<b>951</b>	<b>25.2%</b>
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,489	<b>3,351</b>	<b>862</b>	<b>34.7%</b>

（百万円未満切捨て）

**売上高**：難燃剤・光硬化樹脂用材料が、顕著に伸長

**増収**

**営業利益**：高付加価値製品の伸長、原材料価格が低水準で推移

**増益**

**経常利益**：営業外収支が悪化

**増益**

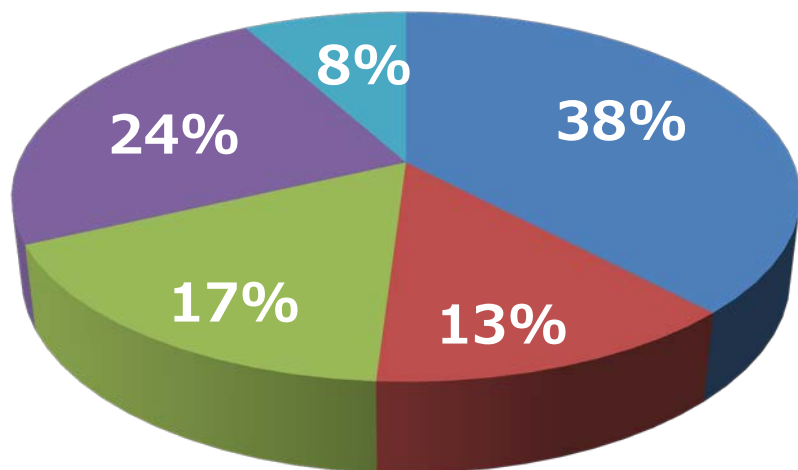
**親会社株主に帰属する当期純利益**：

工場移転に備え、台湾の不動産の処分による売却益が発生

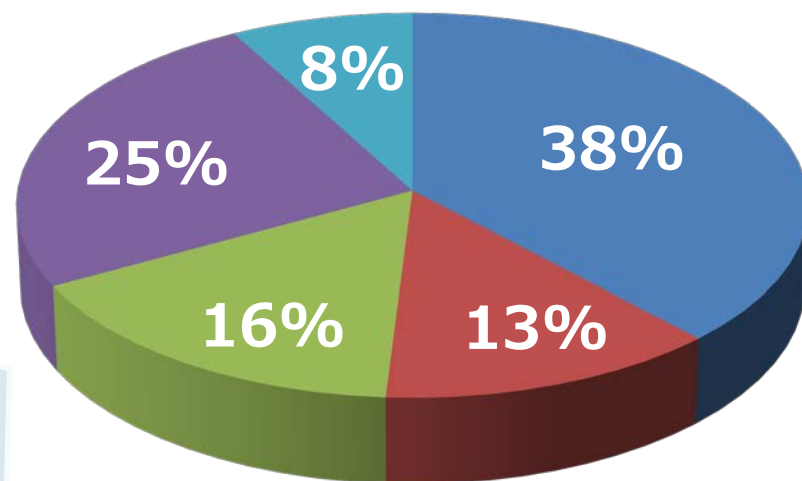
**増益**

# セグメント別売上構成比率

連結



2017年3月期



2018年3月期

- 界面活性剤
- アメニティ材料
- ウレタン材料
- 機能材料
- 電子デバイス材料

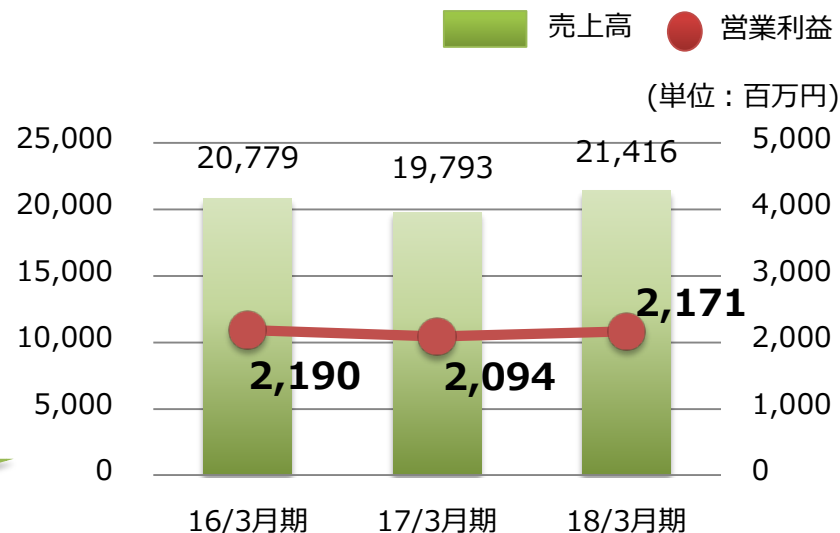
## 連結

1909年の創業以来、高機能界面活性剤を提供している事業です。

売上高は、伸長しました。  
IT・電子材料用途は伸長。石けん  
洗剤用途が顕著に伸長しました。

主な機能：洗淨、分散、乳化

前期比  
売上高： 214億16百万円 +8.2%  
営業利益： 21億71百万円 +3.7%



### IT・電子材料用途



伸長

### 石けん、洗剤用途



顕著に伸長

### 金属用途



好調

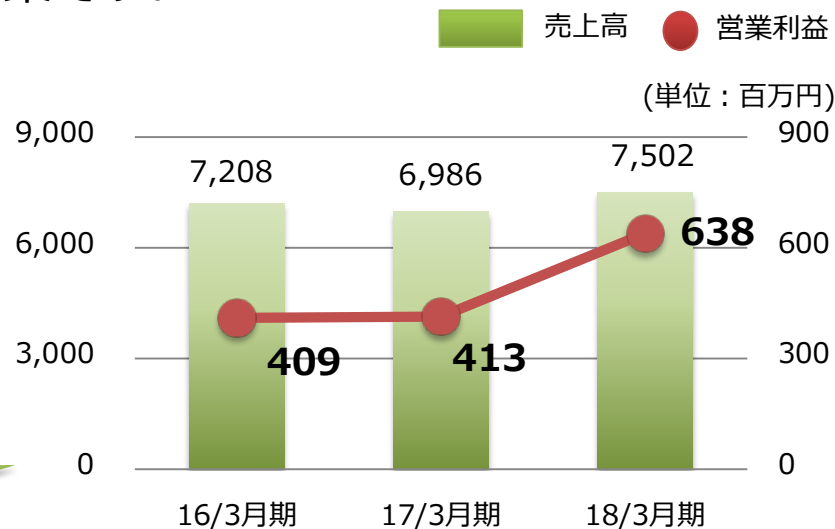
## 連結

生活環境において快適性を求める材料や  
周辺応用技術を提供している事業です。

売上高は、伸長しました。  
香粧品用途・食品用途が、  
好調でした。

主な機能：増粘、分散、乳化

売上高：	75億02百万円	前期比	+7.4%
営業利益：	6億38百万円		+54.4%



### 香粧品用途



好調



### 食品用途



好調



### エネルギー用途



伸長



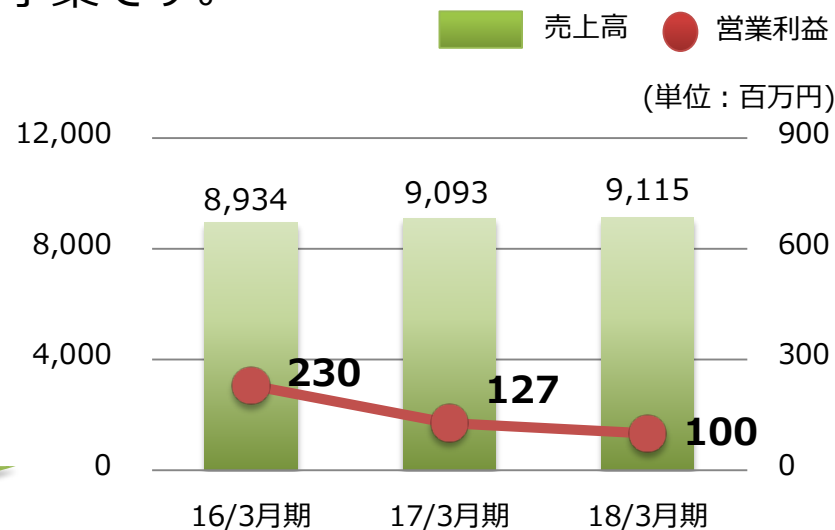
## 連結

土木・建築材料、塗料、接着剤、電気絶縁材料など  
ウレタン用原料を提供している事業です。

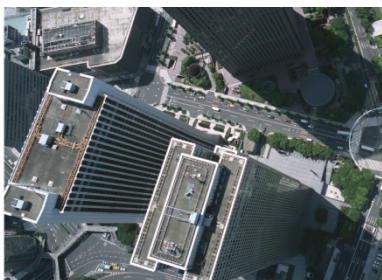
売上高は、堅調でした。  
土木用途が好調でした。

主な機能：接着、絶縁、止水

売上高：91億15百万円 前期比 +0.2%  
営業利益：1億円 △20.7%



### 建築用途



低迷

### 土木用途



好調

### 合成潤滑油用途



やや低調

## 連結

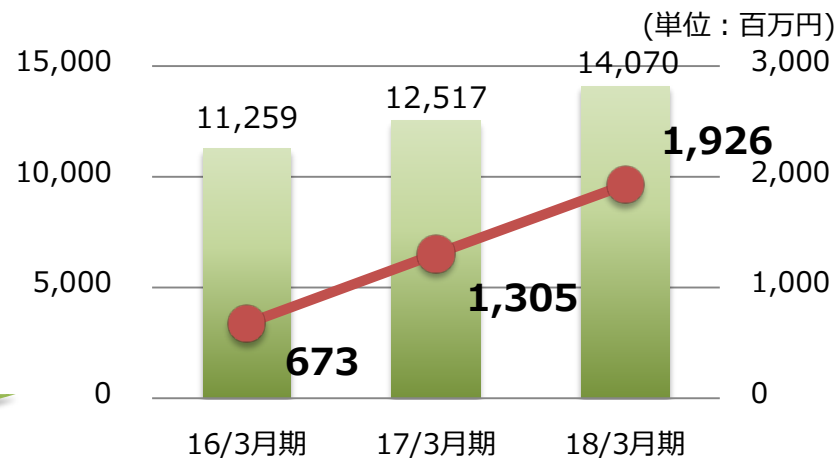
家電や生活の必需品用途に、難燃剤や光硬化樹脂、ポリウレタン水分散体などの製品を提供している事業です。

売上高は、大幅に伸長しました。  
電子材用途・プラスチック用  
難燃剤用途が伸長しました。

主な機能：難燃化、表面コート

前期比  
売上高：140億70百万円 +12.4%  
営業利益：19億26百万円 +47.5%

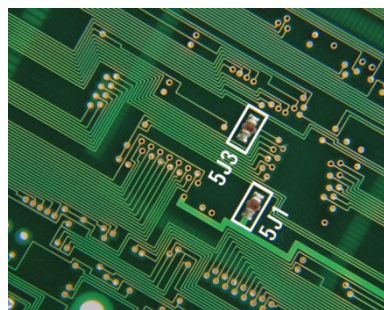
■ 売上高 ● 営業利益



### 電子材料用途



顕著に伸長



### プラスチック用難燃剤用途



顕著に伸長



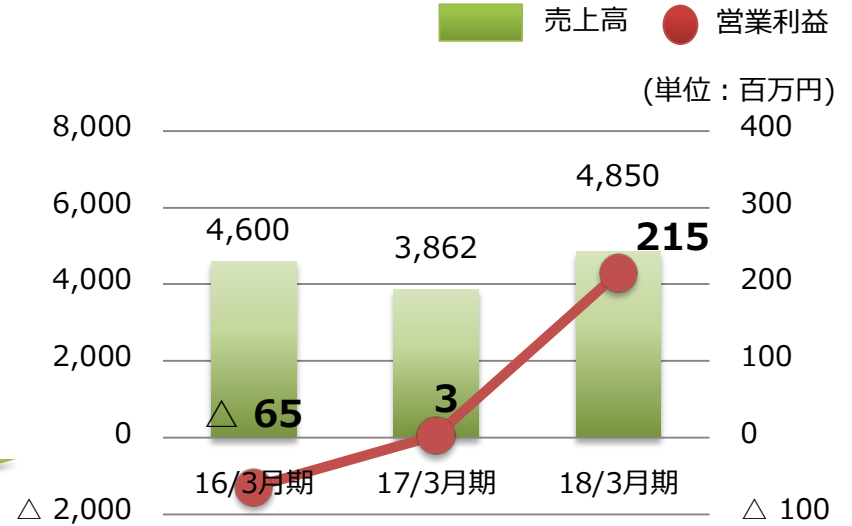
## 連結

家電や電子部品用途に、セラミックス材料などを提供している事業です。

売上高は回復し、  
顕著に伸ばしました。

主な機能：高効率、精密化

売上高： 48億50百万円 前期比 +25.6%  
 営業利益： 2億15百万円 +2億12百万円

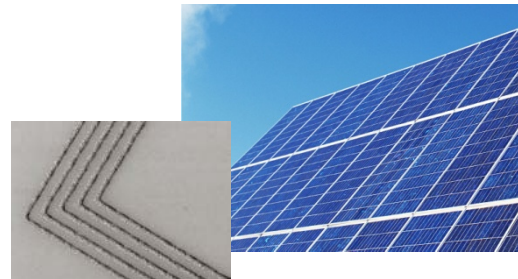


### セラミックス材料用途



大きく  
落ち込み

### 太陽電池用途



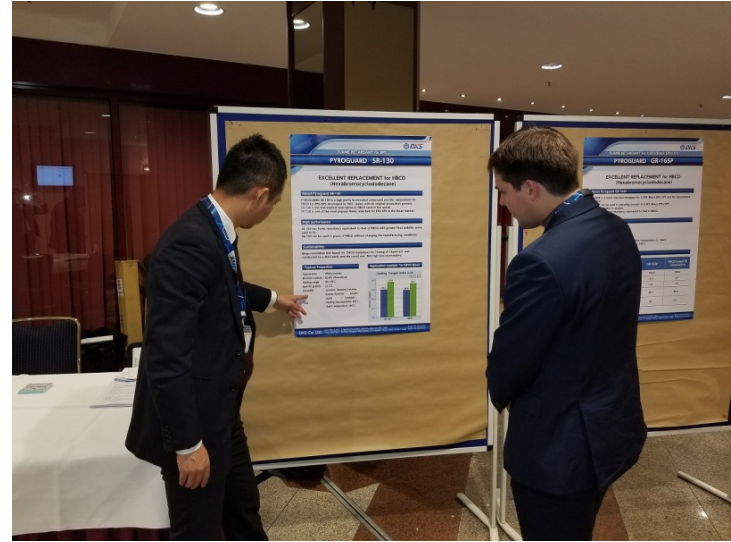
回復





ドイツ

POLYMER FOAM 2017で  
プラスチック用難燃剤をPR



ケルン：2017年11月28～29日



2017年9月7～8日



シンガポール

トンネル工事用ガンバン固結材  
展示会に出展

## 新設備の起工式

1000への行動、  
スマート化への前進



2018年3月28日



鍬入れの儀

機能性ウレタン製品  
製造設備、建設着手  
2019年6月の完成予定

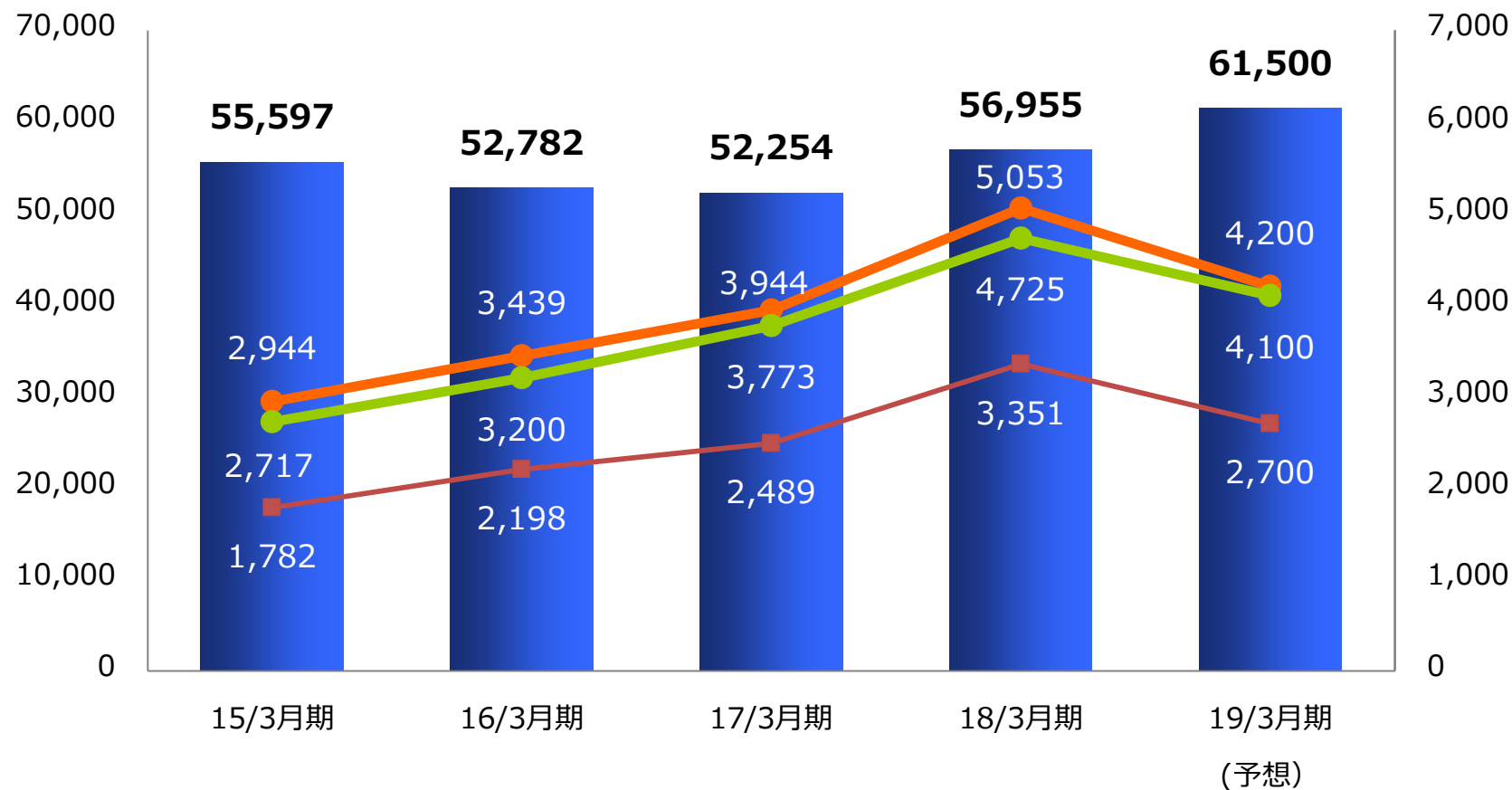
# 連結業績推移および予想



(単位:百万円)

【売上高】

【利益】



■ 売上高    ● 営業利益    ● 経常利益    ■ 親会社株主に帰属する当期純利益

# ご参考資料

# 参考資料 比較貸借対照表



連結

(単位：百万円)

	2017年 3月期末	2018年 3月期末	増減額		2017年 3月期末	2018年 3月期末	増減額
<b>流動資産</b>	<b>35,947</b>	<b>40,932</b>	<b>4,984</b>	<b>負債</b>	<b>41,001</b>	<b>42,015</b>	<b>1,014</b>
現預金	9,379	11,523	2,144	買掛債務	10,464	12,222	1,758
売上債権	14,832	16,515	1,682	有利子負債	25,713	24,752	△960
たな卸資産	8,410	9,950	1,539	その他	4,824	5,039	215
その他	3,324	2,942	△381	<b>純資産</b>	<b>28,044</b>	<b>31,960</b>	<b>3,916</b>
<b>固定資産</b>	<b>33,098</b>	<b>33,044</b>	<b>△53</b>	株主資本	26,293	29,076	2,783
有形固定資産	28,390	27,584	△806	その他の包括利益累計額	561	1,082	521
無形固定資産	387	378	△9	新株予約権	3	-	△3
投資・その他の資産	4,320	5,082	762	非支配株主持分	1,186	1,801	614
<b>合計</b>	<b>69,046</b>	<b>73,976</b>	<b>4,930</b>	<b>合計</b>	<b>69,046</b>	<b>73,976</b>	<b>4,930</b>

## 連結

(単位：百万円)

	2017年3月期	2018年3月期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,750	5,017	1,266
投資活動におけるキャッシュ・フロー	△3,336	△1,130	2,205
フリー・キャッシュ・フロー	413	3,886	3,472
財務活動によるキャッシュ・フロー	△477	△1,858	△1,380
現金及び現金同等物に係る換算差額	△42	78	120
現金及び現金同等物の増減	△105	2,106	2,212
現金及び現金同等物の期末残高	9,296	11,402	2,106

この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。

それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画、予測したものであります。

実際の業績などは、今後のさまざまな条件、要素によりこの計画などとは異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。